

木村俊介 Concert **神ち月の宴** ～冴える、震える、沁みる、怪談・奇談～

今年の中秋の名月を、皆様はどんな想いで見上げるのでしょうか。
 今より少しでも、スッキリとした心持ちでいられることを願わずにはられません。
 人は太古の昔より、人智を超えた力を畏れ、崇めてきました。疫病でさえ、鬼神や怨霊によるものとされ、それを鎮めるためにすがったのもまた神でした。
 秋の宵、坂田美子さんの艶やかな琵琶語りと、稲葉美和さんの情感豊かな箏の音に誘われ、加藤木朗さん演じる異界の者が立ち現れます。
 未曾有の危機にある今、私達はそこに何を感じるのか、共に体験できれば幸いです。



笛・三味線 **木村俊介**

和楽器奏者(笛・三味線他)として活動する一方、作曲・作詞・音楽監督を行う。自作曲によるコンサートでは、心象風景や心の動きをモチーフとした音楽で独自の世界を展開している。また、日本各地の民俗芸能の魔法・リズムを取り入れた音楽は海外でも高く評価され、これまでに世界5大陸30カ国以上の音楽祭に招聘出演している。《木村俊介 website》<http://insho.kmlw.net>

15年 ◆演劇倶楽部「座」公演『ひやめし物語・ちゃん』(壤晴彦演出)にて音楽を担当。
 ◆坂東玉三郎演出・出演、鼓童『アマテラス』(大阪松竹座)に楽曲・詞を提供。

- 18年 ◆多彩なゲストを迎え、音楽活動30周年記念コンサート『きせき』(さいたま芸術劇場・音楽ホール)を開催。CD『きせき』リリース。
 ◆慶州『万波息笛 世界“笛”フェスティバル2018』(韓国)出演。
- 19年 ◆カヤグムの朴順雅氏をゲストに自主公演『半夏の夢のひらく頃』開催。
 ◆JAPAN HOUSE LONDON(イギリス)にて、ピアニストKit Downes氏とDUOコンサート開催。

ゲスト



琵琶・歌・語り **坂田美子**

1978年より十年間、琵琶を半田淳子に師事。1994年より観世流謡曲を浅見重好に師事。琵琶、歌、語りの可能性を求め、現代語を取り入れた語りものなど様々な創作曲を発表。ソロのほかにはオーケストラや他楽器との共演、神津善行による「六華仙」へ参加するなど、国内外での演奏多数。小椋佳、富田勲、ヤドランカなど様々なアーティストの公演やCD制作に参加。テレビ、ラジオの出演、劇場や映画音楽の録音にも参加。NHKTV『新日本紀行ふたたび』のテーマソングの作詞と歌を担当。CD「琵琶うたものがたり」「壇ノ浦」他。
 第四十回日本琵琶楽コンクール第一位、文部科学大臣賞受賞。



箏(二十絃・十七絃) **稲葉美和**

四歳より生田流箏曲を学ぶ。生田流箏曲・地唄三絃を矢崎明子に、十七絃箏を菊地梯子に師事。JAZZ理論・作曲理論等学び、あらゆる楽器とのコラボレーションも多数。オリジナル曲を中心としたコンサート活動をする他、邦楽器のための作曲・編曲にも力を入れる。NHKTV「アジア・知られざる大自然」、NHKスペシャル「大地の子を育てて」(2005年日本賞グランプリ受賞番組)を始め、TV番組等の音楽制作や小椋佳コンサートツアーに参加するなど、個性的な箏の音で精力的に活動中。
 CD「あおのむこう」「桜の咲くころに」「海を織る」他。
 H.24年宮城道雄記念コンクール作曲部門第一位。

特別出演



舞踊・大道芸・太鼓 **加藤木朗**

秋田県生まれ。長野県阿智村在住。
 日本各地に伝わる祭り芸能や伝承芸能を、現代を生きる自己の表現とし、歌い踊ることを舞台という時空間における祭祀と位置づける。発せられる音や動きは、ふるさとを想い、人々の幸せを願い、祈り捧げる舞台芸能として構成し国内外で発表している。土を耕し米を作りながら芸能の素になっている身体遣いを身に付け、大地との結び付きを強めるため、狩猟もしている。
 主宰する「和力」にて、アメリカ・旧ユーゴスラビア諸国ブラジル・韓国などで公演。

本公演は、感染防止ガイドラインに則り、客席数を大幅に制限した関係者向けのトライアル公演となります。
 受付での消毒・検温、会場内でのマスク着用などのご協力をお願い致します。

※当日、体調が優れない方は来場をご遠慮ください。
 キャンセル料は発生しません。

※感染拡大状況によっては公演を中止し、配信のための撮影(無観客)のみとなります。予めご了承くださいませ。

※コンサートの模様は後日オンラインにて配信致します。

2020年10月4日(日)

午後4時半開場 5時開演

料金:全席自由 ¥4,500
 音之文会員料金 ¥4,000

50名様限定 完全予約制

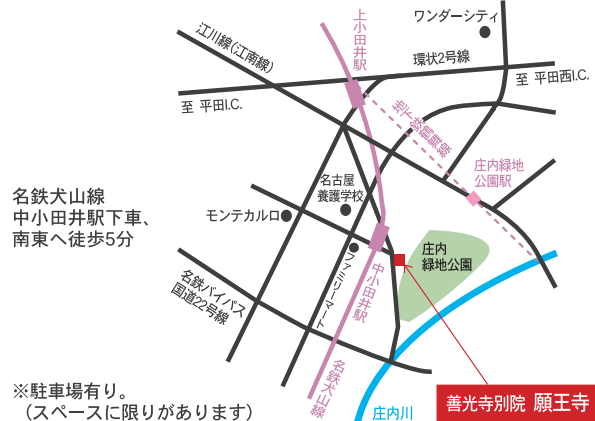
※当日券の販売は致しません。
 ※お客様の料金はお問合わせ下さい。

予約・問合せ・アクセス

〈木村俊介〉● Email insho@sky.plala.or.jp
 ● fax. 048-833-7634 (9~19時)

〈渡辺秀男〉● tel. 090-7860-0381
 ● fax. 0568-77-9374

会場:善光寺別院 願王寺本堂
 名古屋市西区中小田井1-377



※駐車場有り。
 (スペースに限りがあります)